

手を洗おう会 aphw 会報

Association for the Promotion of Hand-Washing



テーマ：わたしの太陽 最優秀賞：ベトナム ファム チュウ タオ君（10歳）の作品

< 地球の為、皆の幸せの為に 手を洗いましょう！ >

第十二版 2015年9月発行

セネガル支部長・ダド・ファイ・アンヌ氏の就任



セネガル国旗



昨年、セネガル支部長になって下さったアヤド氏が病に倒れ、セネガル活動の今後に不安を頂きながらも理事会ではなかなか解決策が見つからないでございました。本年、二月に在京のセネガル大使公邸で大使のご友人のアンヌ氏にお目にかかりました時、ユネスコやアメリカの農業省とマタム州の子供の給食分配のマネージメントをしている奥様を御紹介いただき、リエゾンをお願いしたところ、下記のようなご返事を頂きました。7月9日には早速ニヤング駐日大使夫人と共に、チャリティの収益金をもとにマタム州のシンチュウバマンベ村で積極的に当会の協力をして下さいました。アンヌ支部長は8月から首都ダカールに戻りましたので、今後はダカールを中心に当会の活動を続けて頂けたらと期待しています。

皆様、

私がたいへん尊敬している駐日セネガル大使ニヤングご夫妻と共にセネガルの子供達へ御尽力する貴会の活動を謹んで受け入れます。そしてこの場をお借りしてセネガルの奥地、大使ご夫妻の生まれ故郷でもあるマタム州のシンチュウバマンベ村へ足を踏み入れて下さるといふ立派なプロジェクトへ御協力下さる日本の皆様へ感謝の気持ちをお伝えしたいと思いますダド・ファイ・アンヌ¹

— 2015年 会報目次 —

- P 1 : セネガル大使のご挨拶 —シェール ニヤング大使
- P 2 : セネガル ダド・ファイ・アンヌ支部長の就任&目次
— ダド・ファイ・アンヌ
- P 3 : セネガル チャリティーランチの収益
シンチュウバマンベ村への寄贈 —澤村さち子
- P 4 : ベトナム 友好村へ手洗い場完成&促進活動報告
—川初美穂
- P 5 : 子供絵画応募と会費納入のお知らせ
- P 6 : 日本での手洗い促進活動 川崎久本小学校にて
—白石正明
- P 7 : チャリティーランチの報告 —星直代
- P 8 : あしながおじさんへの協力依頼 —佐藤里美
- P 9 : 収支報告&理事紹介



＜セネガル シンチュウバマンベ・バンジ村の子供達へ＞



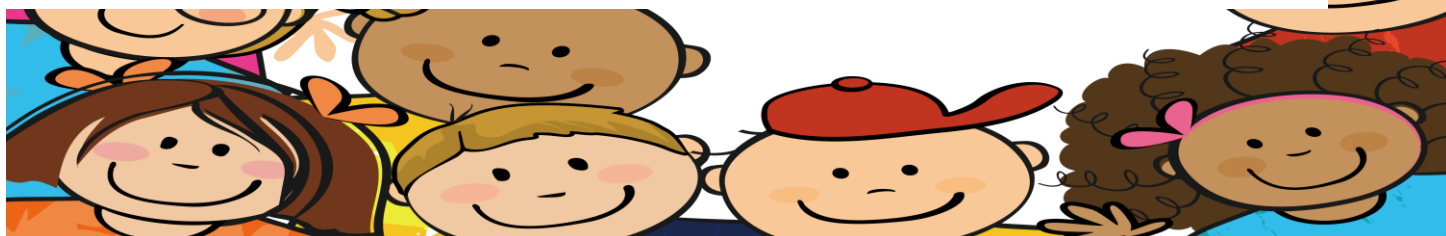
＜マタム州 シンチュウバマンベ村での石鹼の授与式 - ニヤング大使夫人とタラ市長＞

先日、駐日セネガル大使から、セネガル人の道徳観念を示す四つの言葉を伺いました。それらは日本人の観念にも通じる心に響く言葉でしたのでここでお伝えしたいと思います。それは MOUGNE ムーニュ（忍耐強さ）、KERSA ケルサ（慎み）、DIOM ジョム（責任感）、MANDOU マンドゥ（誠実さ）という言葉です。この言葉が表す通り、今回アイサタ・サル・ニヤング駐日セネガル大使夫人が私たちの思いをセネガルの子供たちに届けて下さいました。

2015 年 7 月 9 日、マタム州のシンチュウバマンベの小学校にて待望の石鹼の授与式が行なわれました。午前中は画材を提供し、『私の国』という題で子供達に絵を描いてもらいました。クレヨンを持つことの少ない子供達は、一時間の間にはしゃぎながらも一生懸命描いていました。式典は、シンチュウバマンベ・バンジ市長のアメル・タラ氏、幼稚園長のカジャ・タラ氏にご臨席いただき、子どもたちを含め 150 名以上の出席者の方々にお集まりいただきました。そして式典の中で、ニヤング大使夫人から手洗いの大事さ、そしてアンヌ支部長やタラ園長先生からそれを家庭で習慣づけることの大切さをお話していただきました。先生方からは日本から用意したポスターを使用し、手洗いの方法を説明していただき、その後子どもたちには次々とデモンストレーションを行なってもらいました。最後に、タラ市長から当会への感謝のお言葉を頂き、式典は終了しました。

今回の石鹼の寄贈式は、ここ二年間停滞気味であったセネガルの活動を再開させる契機となりました。今後もニヤング大使夫人のご指導、そしてアンヌ・セネガル支部長のご協力を得ながら、手洗い促進の為、さらに当地の活動を発展させていけるよう努めてまいりたいと思います。

文責 澤村 さち子





＜完成した手洗い場＞



＜手を洗おう会寄贈と書かれたプレート＞



＜ヴァンフォン幼稚園にて＞

枯葉剤の被害者が住む「友好村（注）」という施設内の手洗い場については私が本会の理事を拝命して以降、約２年間、継続して議論されておりましたが、なかなか実現につながりませんでした。これはひとえにベトナムの現地での支援体制が不在だったことにあります。ただ、新しく頼もしい仲間である本会ベトナム代表の Lien Hoa Ly 女史の支援を得て、現地で友好村との話し合いができ、設置にあたっての具体的な課題が明確になったことで一筋の光明が見えてきました。その課題を踏まえて、大洋産業(株)ベトナム法人の岡田様にご相談したところ、施工監理を快くお引き受けいただき、ようやく責任ある実施の方向に舵を切れました。大洋産業(株)様は「一滴、乾坤を潤す(いってき、けんこんをうるおす)」という経営理念のもと、ベトナムにてニーズが高まる水処理のお仕事を展開されており、現地の諸事情に精通されております。

皆様からの貴重な御寄付が無駄にならないよう、設置後は、本会のベトナム代表を中心としたベトナム人ボランティアが中心となって、手洗いの仕方や公衆衛生の大切さを伝えていきます。

注)「友好村 (HUU NGHİ Friendship Village)」はどんなところ？

- ベトナム戦争終結後、米・英・仏・独・加・日・ベトナム 各国の協力でハノイ郊外に建設されました。
- 約１０歳から３０歳までの１３０人程度の入居者が共同生活をしています。
- 多くの入居者がいるのにも関わらず、食事前の手洗いをを行う水道施設がないため、衛生環境の悪さが目立ち、本会の手洗い指導が実施できる状況ではありませんでした。

以前の会報でご紹介いたしましたが、本会ベトナム代表の Lien 女史には愛娘がおります。日本の「Hello! Kitty」が大好きで、あだ名を自ら“Kitty”としている潑刺とした高校生です。私が２０１３年にベトナム人の友人を通じてボランティアを探していた時、お母さんの Lien 女史が驚くほどの熱心さで手を挙げたのも、Kitty から強く切望されたからとのことでした。Kitty の好きな科目は数学と物理で、英語はほとんどネイティブ並の流暢さで将来が非常に楽しみな才媛です。今年の夏は国際文化交流団体から選ばれ、フランス、ドイツ、スイスで交流キャンプを経験したそうです。

さて、Lien 女史の本会の初仕事は Kitty と一緒に友好村に入居している Dung ちゃんの絵の表彰でした。Dung ちゃんは耳が聞こえず、話をすることもできませんが、ニコニコと喜んでくれたのに大変感激したそうです。それから、彼女らの発案でハノイの幼稚園の先生たちと掛け合い、手洗い指導を行っています。(写真：Kitty と彼女のお友達のお姉さんたちの指導のもと、園児も楽しく手洗いダンスをやっています)。二回目のボランティア活動からは Kitty の高校の同級生もどんどん参加して、手洗いボランティアの輪を広げています。さらに、これからは Kitty にアンケートを手洗い活動前後に実施してもらい、その効果（下痢等の感染症の増減等）を測り、彼らに効果を実感してもらうことを開始しようと考えております。このように、現地の子供たちがお互いを助け合い、多様な文化を学び、楽しみながら衛生的な習慣を身につけることが大切だと考え、ベトナムでの活動を実施していく所存でございますので、何卒引き続き温かいご支援の程よろしくお願い申し上げます。 文責 川初 美穂



子供たちが、それぞれの国をどう思っているか・・・文化交流も期待し、本年は、「私の国」というタイトルで募集することになりました。セネガル、ベトナム、フランス、タイそして日本などの幼稚園児&小学生からお国柄豊かな絵を募集しています。

対象 : セネガル、ベトナム、フランス、南アフリカ、日本など
世界の小学生

題 : 「私の国」

画用紙サイズ : 八つ切 (A 3 も可) : 38 センチ×27 センチ

画材 : 色鉛筆、 絵具など何でも可

締切日 : 2015 年 11 月 30 日 (月曜日)



子供絵画の問い合わせ先:

樋口 愛 メール: ailovebeugue@1999.jukuin.keio.ac.jp

電話: 090 - 4841-3443

送り先: 158-0087 東京都世田谷区玉堤 1 丁目 18 - 35 - 405

NPO 手を洗おう会 事務所

会員の皆様へ

2016年度の会費納入のお願い

いつも「手を洗おう会 aphw」へのご支援ご協力に感謝いたします。

年会費 : 3,000円

振込み先 : ゆうちょ銀行

郵便局から振り込みの場合

記号: 10060 番号: 10384361

口座名 : トクヒ) テヲアラオウカイアピュー

他銀行からの振込みの場合

店番号 : 008

口座番号 : 普通預金 1038436

口座名 : トクヒ) テヲアラオウカイアピュー

*年度会員確認のため、12月5日までにお振込みをお願いいたします。

*領収書が必要な方は、下記担当までご連絡下さいませ。

連絡先: 佐藤里美 メール: sucremisucre@gmail.com

募金 「手を洗おう会」では石鹸や洗浄液などを送るべきセネガル、東北被災地、ベトナムの学校等への募金をつのっております。
一口 500 円から上記の口座で受け付けています。

—日本での手洗い促進活動 川崎久本小学校にて—

9月7日、APHW 主催で川崎市立久本小学校の3年生児童を対象に「手洗い紙芝居」を中心のイベントを開催した。5組ある3年生の各担任教師に協力を頂き、APHW から古屋理事長以下6名に加え、セネガル人のキャリアウーマン・ハディ女史とパーカッション奏者・ワガンさんに、10人の母親有志を併せ総勢18名でチームを構成。午前10時15分には校長室を占領して10名のお母さんたちに対し古屋理事長から各自の役割、プログラムの説明、イベントの流れなどを指示。11時15分、遅れて着いたハディ女史を含め全員が勢ぞろい、11時半スタート。体育館に集合した3年生児童150名に対し古屋理事長のあいさつとAPHWの紹介、手洗いの大切さの説明と手洗い指導、世界地図を使ったセネガル国の位置、歴史、文化の紹介と共におしゃれなセネガル人代表のハディ女史と西アフリカ太鼓(ジャンベ)音楽のセネガル人代表のワガンさんが紹介されると子供達から拍手が沸いた。



続いて、ハディ女史の自己紹介と質疑応答では数えきれない挙手があり、児童の質問に対し身長183センチ、スポーツはバスケットなど答えるたびに歓声が沸いた。中には「ライオンに噛まれたことがありますか」というアフリカ向けの素朴な質問があり、ハディさんの回答は「初めてライオンを見たのは中学3年の時で場所はパリの動物園」に全員爆笑。



更にワガンさんの太鼓(ジャンベ)が始まると子供たちの熱狂はヒートアップ、太鼓のリズムに合わせて自然に湧き上がる手拍子、音楽の区

切りで沸く歓声と拍手、「アタマ」・「カタ」・「コシ」・「チャチャチャ」のダンスでは全員が立ち上がり踊りに参加、ワガンさんの巧みな誘導に生徒達は乗りに乗った。終わりにハディさん&ワガンさんと全員がハイタッチして各教室に移動。

各教室で「紙芝居」が始まる。演ずるは有志のお母さん達で中々の名演技である。紙芝居の終り頃にハディさんとワガンさんが各組を巡回訪問、その都度待ちうける子供たちが取り囲み、サインをせがむに及び担任教師から「サインはダメ」と禁止令が出された。それでも素早くサインを貰った子供には周りから「いいなあ!」と羨望の声が上がる。続いて給食が始まり参加のAPHWメンバーも其々子供たちの席に分散して豚肉煮、ごはん、スープ、牛乳の給食を御馳走になりながら子供達との会話を楽しみ、全てのイベントを終了。



最後に協力者全員が校長室に集まり記念撮影をし感謝の言葉を残して校舎を後にした。短い準備期間ではあったが、古屋理事長の企画力と巧みな司会、絵画担当樋口愛さんの事前準備と冷静な指導、有志や児童のお母さん達の協力で全てのプログラムが成功裏に実行され、加えて2名のセネガル人の参加が子供たちに新鮮な刺激と興奮を与えてイベントは大成功であった。

文責 白石 正明



—チャリティーランチの報告—



手を洗おう会、実に3年ぶりのチャリティーランチの会が開かれました。オープニングはセネガル太鼓と三味線のコラボによる演奏、次いで艶やかで、涼やかな和服ショーで開演致しました。在日セネガル大使・ニャングご夫妻をお迎えして、総勢90名がご参加されての午餐会、まずは、ニャング大使がご挨拶下されました。古屋会長始め当会への感謝のお言葉、そしてこれまでの手洗い支援と絵画等の活動への賞賛があり、更に今後のセネガルの地方での活動に対する期待が述べられました。大使のスピーチは澤村理事の速やかな通訳により参加者の心にしっかりと届き、会場はセネガルと日本の友情を育むなごやかな雰囲気となりました。

参加者の装いは、日本の伝統美を誇る和服の方々、セネガルの民族衣装でのセネガル女性、そして司会者はベトナムのアオザイなど国際色豊かで華やかに盛り上がり、宴たけなわになったところに元宝塚月組・組長、越乃リュウさんによる絵本の朗読と歌(写真左)にて華やかな終演となったのです。



今回のチャリティーランチの目的は、ベトナム枯葉剤障害者施設友好村の手洗い場設置と、セネガルのシンチュウバマンベ村で手洗い促進活動を進める資金調達でした。この2点が達成できたことは大きな成果でございます。これはご参加下された皆様と、バザー品(写真下)

を提供下さった方々のお力であり手を洗おう会よりお礼申し上げますとともに、目的を達成したチャリティーランチの会に対し、御協力下された総ての方々と共に喜びを分かち合いたいと存じます。

文責 星 直代



-あしながおじさんへの協力-

あしなが育英会へ表敬訪問



2月13日に古屋理事長以下7名で、玉井義臣会長にお目にかかりに、あしなが育英会までご挨拶に伺いました。玉井会長の穏やかな笑顔がお部屋を包み込み、和やかな雰囲気の中でお話は弾みます。当会として玉井会長へのお目もじは、この度で4回目となります。

玉井会長は、お母様の交通事故死を経験され、自動車行政を告発した評論家活動から、あしなが育英会は始まりました。貧困からの脱出は、高等教育への支援が最も有効的であるとの信念から、遺児とともに46年。遺児進学は9万5千人を超えました。優秀なスタッフの方の中には、育英会で支援を受けた方が多くいらっしゃいます。あしなが育英会の会議室にはたくさんの募金箱や会報誌「あしながファミリー」が山積みされていました。

そして今、あしなが育英会は世界に向けて活動の範囲を広げています。昨年の10月9日に、「あしながアフリカ遺児高等教育支援100年構想」が開幕式を以ってスタートしました。これは100年後を見据えて、最貧のアフリカ遺児を世界の大学へ留学させ、次世代のアフリカを担うリーダーを育てるという、壮大な構想です。

その構想の応援団といえる「賢人・偉人総会」が今年6月にワシントンDCで開催され、フランスのルイ・シュバイツァ氏(あしなが日仏パートナーシップ代表)が議長に選ばれました。早速にも旧仏宗主国の中核としてセネガルにあしなが育英会の仮事務所が開催されることになったそうです。7月25日(土)には現地ダカルにて玉井会長ご出席のもと、開所式及び、留学大学への合格を目指す特別研修の開講式が行われたとのことです。優秀な英語圏の子供たちを凌いで、どれだけ西アフリカの仏語圏の子供たちの世界留学の増加を期待できるか・・・シュバイツァ氏を代表とする仏語圏の賢人たちはその手腕を発揮すべき様々な工夫を凝らしていると後日、玉井会長より古屋理事長へ直筆によるホットな報告が届きました。

お目もじの際、手を洗おう会の古屋理事長からは「セネガルでの育英会の活動に際し、衛生部門でご協力させていただきたいこと」を玉井会長にお伝えいたしました。玉井会長からは色紙に「利他の心」のお言葉と、直筆サインをいただきました。古屋理事長初め当会員との記念撮影にも快く応じていただき、最期まで楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。大変ご多忙な玉井会長に、お時間をかけて対応いただきましたことは大変光栄なことです。手を洗おう会の活動と、古屋理事長の人柄を信頼していただいているからこそ、今回の表敬訪問も叶いました。

ダンディな玉井会長は黄色のジャケットとネクタイがとてもお似合いです。当会からプレゼントさせていただいたピンク色の花束とお召しものがちょうどよく合いまして、笑顔が綻んでいらしたご様子が、記憶に残ります。

文責 佐藤 里美



<あしなが育英会・玉井義臣会長を囲んで>

2014年度

特定非営利活動に係る事業

会計収支計算書

2014年1月1日 から 2014年12月31日まで

特定非営利活動法人

手を洗おう会 aphw

(単位:円)

科	目	金	額
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入	会費収入(3000円*2014年度87名,2015年度以降82名)	507,000	507,000
2 事業収入	(4) 国際協力事業に関する事業費 ア 文化講演会事業収入(お香の会) イ その他(ベトナムからの戻り金)	52,000 15,000	67,000
3 寄付金収入	寄付収入(その他)	60,280	60,280
4 その他の収入	フランス語教室 利息収入 雑収入	160,000 1,659	161,659
経常収入合計			795,939
II 経常支出の部			
1 事業費	(1) 衛生に関する生活環境の改善支援事業 (2) 衛生面に関する生活環境の調査研究事業 (3) 生活環境改善支援事業 (4) 国際協力事業 (5) 生活環境改善教育および国際協力に関する普及啓発事業費	118,636 83,125 347,143 73,936	622,840
事業費計			
2 管理費	ア会場賃貸費 イ通信運搬費 ウ印刷製本費 エ事務用品費 オ交通費 カ事務局費用(法務、税理相談料など) キ雑費 ク会員研修費 ケ租税公課	4,400 26,737 11,134 7,864 5,000 5,448 31,554 144,000 2,400	238,537
管理費計			
経常支出合計			861,377
経常収支差額			-65,438
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額	当期収支差額(再掲)		
2 負債減少額	前受金(会員会費2015年度以降82名分) 増加額合計	246,000	-246,000
当期正味財産増加額(又は減少額)			-311,438
前期繰越正味財産額			7,676,421
当期正味財産合計			7,364,983

上記、2014年度の会計収支計算書を監査結果、妥当かつ正確であることを認めます。

2015年 月 日 NPO手を洗おう会aphw 監事 白石正明

印

*2016年度の会費納入は5ページをご覧ください(この会報は2015年度会費納入の皆様へ配信しております)

事務局から: 来年度の会報に向けて会員の皆様より楽しい寄稿をお待ちしております。

2015年9月

会報担当 北島桂子